

5

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号

特表平8-503591

(43)公表日 平成8年(1996)4月16日

(51)Int. Cl.⁶

H 0 4 J 13/02

H 0 4 Q 7/22

識別記号

庁内整理番号

F I

7509-5 K

H 0 4 J 13/00

F

7605-5 J

H 0 4 B 7/26

1 0 8 Z

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求

(全28頁)

(21)出願番号 特願平7-501541
(86)(22)出願日 平成6年(1994)6月16日
(85)翻訳文提出日 平成7年(1995)2月15日
(86)国際出願番号 PCT/IB94/00158
(87)国際公開番号 W094/29980
(87)国際公開日 平成6年(1994)12月22日
(31)優先権主張番号 P4319830.9
(32)優先日 1993年6月16日
(33)優先権主張国 ドイツ (DE)
(81)指定国 EP (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LU, M C, NL, PT, SE), CN, JP, KR, RU, U S

(71)出願人 フィリップス エレクトロニクス ネムローゼ フェンノートシャップ
オランダ国 NL-5621 ペーアー アインドーフェン フルーネヴァウツウェッハ 1
(72)発明者 バンツァー, ヘルベルト
ドイツ連邦共和国 D-90455 ニュルンベルク グロイター シュトラーセ 27
(74)代理人 弁理士 矢野 敏雄 (外3名)

(54)【発明の名称】 CDMA伝送システム

(57)【要約】

本発明は、データシーケンスを符号シーケンスにより拡散する少なくとも1つの送信機と、検出器により前記データシーケンスを再生する少なくとも1つの受信機とを有するCDMA伝送システムに関する。CDMA伝送システムにおいて必要な周波数帯域を有する使用周波数部分だけをロードするために、フレーム構造が設けられており、1つのフレーム内で伝送すべきペイロードが圧縮されて信号パーストが生成される。この場合、1つのフレーム内のパーストは、フレームに関する初期時点 t_0 と固有専用期間 t により特徴づけられる。

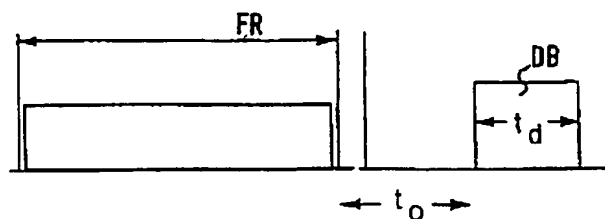


FIG. 2a